

本宮駅東西自由通路等整備計画書（案）に関する市民意見について

パブリックコメントによる意見募集の結果を公表します。

平成27年12月2日から22日までの間、「本宮駅東西自由通路等整備計画書（案）」について、意見募集を実施したところ、8名の方から28件の意見が提出されました。貴重なご意見、大変ありがとうございました。

寄せられたご意見と、それに対する市の考えを取りまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、お寄せいただいたご意見は、取りまとめの便宜上、要約させていただいております。

1. 提出方法	持参	6件	合計 8件
	電子メール	1件	
	FAX	1件	

2. 寄せられたご意見と市の考え方

(1) 「3-1 自由通路・駅舎西口広場の配置の前提条件について」関連 P2～P3

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
1	西口開発を望んだ人から話を聞くと、「私達が希望したのは自由通路だけで何も高い金額をかけて駅舎まで整備して欲しいとは言っていない。」という声が聞かれています。	東西自由通路等の整備につきましては、市民の代表からなる検討の場を設け、JR東日本とも協議を進めながら東西双方の利便性向上や駅周辺の活性化、バリアフリー化の推進、本宮駅の構造などを総合的に検討してまいりました。その中で、駅舎と一体となった自由通路の整備が効果的かつ効率的であり、個別に整備を図るよりもコスト抑制につながるため、駅舎の橋上化と自由通路の整備を併せて図ってまいりたいと考えています。

(2) 「3-2 自由通路・駅舎西口広場の配置の検討について」関連 P 3～P 4

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
2	<p>自由通路の位置は、本宮駅東西自由通路等整備計画（案）にあるBの位置で良いです。</p>	<p>自由通路、駅舎の配置につきましては、駅前通りを中心とした都市軸のほぼ正面に位置し、駅利用者の動線が短く、利便性の向上が図られるBの位置で計画してまいりたいと考えています。</p>

(3) 「4-3 自由通路・駅舎等の機能及び形状の検討について」関連 P 10～P 11

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
3	<p>本宮駅東西自由通路等整備計画策定に関する提言書の内容を地域交流センターに凝縮し、本来の駅舎に取り入れなければいけないであろう提言が駅舎へ反映されていないのではないのでしょうか。</p> <p>駅だからこそ、そこに生まれるコミュニティがあると考えます。一步駅を出れば、例え同敷地内だとしても、異空間です。</p> <p>地域意見を集約した提言を駅と分離させてはならないと考えます。</p>	<p>「本宮駅東西自由通路等整備計画策定に関する提言書」にある機能を駅に全て確保した場合は、地域交流センターに確保した場合よりもコストが割高となるため、利便性、事業費などを考慮し、地域交流センターと機能を分担してまいりたいと考えております。</p> <p>しかし、提言のあった機能につきましては、駅にできるだけ反映させるため、1階に交流スペースや観光情報スペース、2階に多目的スペースや展示スペースにも活用できる待合スペースを確保し、自由通路の壁面は展示スペースに活用する計画としていきます。</p>

(4) 「4-4 自由通路・駅舎等の機能及び形状の整備方針」関連 P12～P13

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
4	<p>ハード面のバリアフリー・ユニバーサルデザインを考慮した整備計画だけでなく、ソフト面での整備も視野に入れて事業をすすめていただきたいということです。</p> <p>設計施行する方々はおおむね五体満足で健常者の目線で仕事をします。施設を利用する障がい者の移動の苦勞や不便さなど想像も及ばないことが多々あります。</p> <p>特に、聴覚障がい者と視覚障がい者では情報やコミュニケーションの方法も違います。</p> <p>障がい者全体が社会のあらゆる場面で直面する情報アクセスとコミュニケーションのバリアの解消を希望しています。</p> <p>障がい者自身の意見を聞いてそのニーズに合った整備をしていただきたいです。</p>	<p>バリアフリーについては、設置基準を満たすだけでなく、高齢者や障がい者の方の意見を聴いて、利用者の立場に立った整備を進めていきたいと考えております。</p>
5	<p>高齢者の利便性を考えるとエスカレーターと階段を整備して併用できるようにして欲しいです。</p>	<p>高齢者や障がい者の方の利用を考えると、エスカレーターの利用では転落・転倒事故の発生頻度が多いことから、利用者がより安全に利用できるバリアフリー対応のエレベーターと手すり付階段を設置する計画としております。</p>
6	<p>外観について、P13のデザイン・P19にあるイメージですが、せっかく設けるビューデッキなので、サッシでの収まりではなく東西ともにビューデッキ部分をカーテンウォールにしたいです。</p> <p>本宮市に来てくれた方々に見て頂きたいのは、安達太良山を含む本宮市だと考えます。窓から望む安達太良山はどこからでも見えます。駅から望むこれからの本宮市は視界全体に広がる造りとなって欲しいです。</p>	<p>今後、基本設計及び実施設計時において検討させていただきます。</p>

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
7	安達太良山を眺められるデッキルーフのスペースは素晴らしい物になると考えます。	安達太良山の眺望が確保できるデザインにしてまいりたいと考えております。
8	トイレの台数、待合室、駅舎の改札、通路幅員、多目的スペースの広さなどは将来の利用客数を想定して整備して欲しいです。	整備の詳細につきましては、JR東日本と協議を行い、基本設計及び実施設計時において検討させていただきます。
9	<p>スターバックスコーヒーやドトールコーヒーなどの有名店を駅に誘致し、併設していただきたい。</p> <p>本宮市には、どの街にでもある有名店がありません。現代の若者は、カフェにてコミュニケーションをとるのが一般的です。ネットワーク環境が整い、若者がカフェにてパソコンをたたく様子や学生が勉強するのを時間制限や禁止する店舗すら存在する時代です。</p> <p>若者が住来し、本宮市での滞在時間を長くすることにより、新たなネットワークやビジネスチャンスが、本宮市で起こることを期待したいです。</p>	<p>駅周辺には、にぎわいを創出するために若者が集まるような機能が必要だと認識しておりますので、地域交流センターの整備と併せて検討させていただきたいと考えております。</p>
10	東西の広場から見える場所に運行情報を示した電光掲示板の設置して欲しいです。また、朝夕の利用者が多い時間帯にコンビニのようなおにぎり、パン、ガム、菓子、傘などを販売する店又はコーナーを設置して欲しいです。	<p>運行情報を示した電光掲示板の設置につきましては、JR東日本へ要望してまいりたいと考えております。</p> <p>また、物販店などについては、地域交流センターの整備と併せて検討してまいります。</p>
11	多目的スペース、物産販売スペースなどを作ることは素晴らしいことですが、その運営の仕方を間違えると当初の目的が達成できないので、運営方法を確立したうえで施設の大きさなどを検討して欲しいです。	整備・運営にあたりましては、関係団体と協議しながら進めてまいります。

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
12	<p>震災時、首都圏では交通機関が麻痺し、駅に数多くの人々があふれ待機する様子が写っていたと思います。地元住民であれば、避難場所や地理にたけているので、駅で待機する事はないと思いますが、不特定多数の往来のある駅舎で、緊急時の対応に備えた建物(造り)でなければいけないと思います。</p> <p>最低限、緊急事態時に駅にいる方々を収容できるスペースが必要と考えます。通勤ラッシュに緊急事態が発生した場合、中央部分の待機スペース又はビューデッキ周辺などでは、人があふれてしまうのではないのでしょうか。</p>	<p>一時的な応急対応はできると考えますが、十分なスペースを確保するには限りがあるため、災害発生時には市を含めた防災関係機関と連携を図り、指定避難所への避難誘導を行なってまいります。</p>

(5) 「5-3 西口広場の整備方針」関連 P17

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
13	<p>西口広場のエレベーター前にはシェルターはないのでしょうか。できればシェルターを西口広場の進入口付近（特に横断歩道のある付近まで）設置を希望します。</p> <p>東口でも朝夕は混み合うので混雑時のシェルターは足りないと思います。バス降乗場も記されているので、シェルターは大きめに配置をお願いします。</p>	<p>今後、実施設計時において検討してまいります。</p>
14	<p>西口広場を整備することについては、市民の利便性が良くなるので大賛成ですが、市民としては利便性の追求で余計なことはせずに事業費を抑えてください。</p> <p>特に、西口広場は本当に大型バスの進入が可能なほど広く必要ですか。</p>	<p>「本宮駅東西自由通路等整備計画策定に関する提言書」及び「本宮駅東西自由通路等のアンケート結果」に基づいて大型バスなども国道4号線から西口広場にアクセスが可能な計画としてまいりたいと考えております。</p>

(6) その他

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
15	<p>利用者の安全な駅利用から考えると、東西自由通路があれば踏切を渡らなくていいので安心して利用出来ることになると思います。</p>	<p>東西自由通路を整備することで安全で安心な、東西が一体となった利便性の高いまちづくりを進めていきたいと考えております。</p>
16	<p>本宮市東西自由通路等整備計画の内容を市長、議会が一緒になって各行政区ごとに説明会を開催し、計画の必要性、償還表の説明を行い、市民との意志統一を図り、明るい本宮市を創って欲しいです。</p>	<p>本事業の実施にあたりましては、これからも関係機関と協議を進めてまいりますので、今後の進捗状況に応じて市民の皆さまにご説明してまいりたいと考えております。</p>
17	<p>回覧板は、地区により回覧が終了するまでの時間に差があるので、募集期間をあと1週間程度延ばして欲しいです。</p>	<p>今後、パブリックコメントを実施する際の参考とさせていただきます。</p>
	<p>本宮駅東西自由通路等計画書(案)については、印刷物の枚数が多くなっても全戸に配布して欲しいです。 市のホームページでも入手する方法もあるが、インターネットが見られない人は、関心があっても入手できないので、各戸に配布されている時と、配布されない時では意見の収集に差が出るのではないのでしょうか。せめて、回覧板に1部添付してほしいです。</p>	

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
18	<p>財政運営が厳しい中、地域交流センターを造る必要性はあるのでしょうか。</p>	<p>駅舎や自由通路のみでにぎわい創出につながる観光情報発信や交流機能を果たすことは、スペースやコストの面から難しいことから、地域交流センターに機能分担を図っていく必要があり、駅周辺のにぎわい拠点を創出するために必要であると考えております。</p> <p>なお、地域交流センターは、「本宮市都市計画マスタープラン」においても位置づけされております。</p>
	<p>地域交流センターについては、贅肉を落として本当に必要なものだけの整備又はなくても良いのではないのでしょうか。</p>	
19	<p>地域交流センターの整備費を五百川駅周辺整備に充てて欲しいです。</p> <p>今、市長が「住んで良かった本宮」を目指した定住促進を推進していますが、その定住者が多い「みずきが丘」の高校生、大学生は五百川駅を利用しています。このまま本宮駅だけを先行して整備すると、この子供達は本宮市を定住の場にはしないとします。</p>	<p>五百川駅周辺につきましては、「本宮市第1次総合計画」及び「本宮市都市計画マスタープラン」においても地域拠点に位置付けられており、五百川駅周辺の整備の必要性については認識するところであります。</p> <p>平成27年度には五百川駅前広場計画の検討を進める準備として、現地の土地状況を調査する「現況測量」を実施したところであります。</p>
20	<p>本宮駅周辺の活性化、街づくり、他地域へのPRなどを想定した将来のビジョンを示して欲しいです。</p>	<p>本事業の基本方針につきましては、「本宮駅周辺東西アクセス整備計画書」において謳ってございまして、それを実現させるために東西の利便性の向上や観光情報発信・交流機能の整備を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>なお、本市のPRにつきましては関係機関などと協議しながら、今後も進めてまいります。</p>

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
21	<p>普通交付税の減額、生産人口の減少、高齢者人口の増加と言った状況が見込まれるなかで、多額の事業費がかかるこの整備計画には多くの問題があると思います。</p> <p>どうしても本宮駅東西自由通路等整備計画を実施したいときは、以下のことを実施し、自らの身を切る覚悟を示し、財政運営に当たっては経費削減に努め、現世代がその責任を負い、負の遺産を次世代に残してはならないと考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本宮市本宮駅東西自由通路等整備基金の名称を変更して、毎年基金に上積みをするべきではないでしょうか。 • 三役、議員の報酬の減額処置。 • 幹部職員の賃金カット。 	<p>財政運営におきましては経費削減に努め、本宮駅東西自由通路等の整備についても利便性やコストなどを総合的に勘案しながら効果的かつ効率的に進めてまいりたいと考えております。</p> <p>事業の実施にあたりましては、実施計画と各年度の予算において全体調整を図りながら進めてまいりますので、現段階では、本宮市本宮駅東西自由通路等整備基金への上積みは予定しておりません。また、三役、議員の報酬や幹部職員の賃金の減額は考えておりません。</p>
22	<p>この計画書には、市民が一番知りたい重要な費用がどの程度かかるのか一切記述がありません。一般家庭でも何か物を買う、家をリフォームしたい時など、一番重要で肝心なことではないでしょうか。</p> <p>また、費用対効果の目論見もなく納得しにくい計画書です。市民の血税を使ってやる事業です。市民が納得できるように説明責任があるべきではないでしょうか。新国立競技場の計画も大幅に縮小されました。</p> <p>今後の市の財政の収支等を10年15年の長いスパンで推測して、市の身の丈にあった計画にすべきではないでしょうか。</p>	<p>本事業については、国の社会資本整備総合交付金（以下、交付金）を活用することから同交付金に係る計画と併せて整備費についても公表してまいりたいと考えております。</p> <p>なお、東西双方の利便性向上や駅周辺の活性化、バリアフリー化の推進、本宮駅の構造などを総合的に検討してきた中では、駅舎と一体となった自由通路の整備が効果的かつ効率的であり、コストの抑制につながるため、今後も関係機関と協議しながら経費の削減に努めてまいりたいと考えております。</p>

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
23	<p>今回配布された計画書(案)では、今まで提言を受けた事及びJR始め関係部署との打ち合わせの事を踏まえて(案)として市民の意見を求めているが何故か金額(全体の事業費)については触れていません。</p> <p>市民の代表である議会に対しては12月11日にその事業費が開示されたと聞いています。今回市民に求めるパブリックコメントにはこの事業費に触れる事なく項目毎に意見を求めています。</p> <p>従って次回からは市民と議会には同等の資料を開示のうえ、意見を求めることを要望します。</p>	<p>今回の自由通路等整備計画は、本宮駅として相応しい形状や機能を定めるものであり、事業費の財源につきましては国の交付金の活用を考えておりますので、現在、市民の代表であります市議会との協議を進めさせていただいております。今後、進捗状況に応じて市民の皆さまに公表してまいりたいと考えております。</p>
24	<p>なぜ、今、本宮駅周辺東西アクセス整備計画なのか疑問を感じます。</p> <p>五百川駅も本宮駅と同じように安全・安心・快適性の確保、駅周辺施設の利用のしやすさの向上、駅周辺の活性化など同じ問題をかかえていると思われまます。</p> <p>一般的な市民感情からすると、本宮駅東口を整備したばかりなので、今回は五百川駅の整備を望む人が多いと感じられます。</p> <p>本宮市には、本宮駅のほか五百川駅があります。五百川駅周辺には、県農業試験場、本宮市・郡山市の工業団地等があり、アサヒビール、IHI、ARS、ソニー等、多くの企業が進出してきております。</p> <p>五百川駅前の拡張、駐車場の整備等、その周辺を合わせて整備することが優先されるのではないのでしょうか。</p> <p>五百川駅前を整備することにより、利用客の利便性が向上し、利用客の増加及び活性化が図れるのではないのでしょうか。</p>	<p>本事業につきましては、「本宮市第1次総合計画」で位置づけされており、これまで「本宮駅周辺にぎわいづくり提言書」による提言を受け、「本宮駅周辺東西アクセス整備計画書」などを策定してきた経緯がございます。整備計画には、この経緯が記載されておりませんので、この内容について追記修正いたします。</p> <p>なお、五百川駅周辺につきましては、「本宮市第1次総合計画」及び「本宮市都市計画マスタープラン」に位置付けられており、五百川駅周辺の整備の必要性については認識するところであります。</p> <p>平成27年度には五百川駅前広場計画の検討を進める準備として、現地の土地状況を調査する「現況測量」を実施したところであります。</p>

NO	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
25	<p>この事業を計画した当時とは、社会環境は大きく変化してきております。勇断をもって計画を白紙に戻し、まず本宮駅自由通路が必要か否か、住民投票等で市民の意見を確認して、その結果から検討すべき事業ではないでしょうか。</p>	<p>快適な生活と、にぎわいあるまちづくりを推進するうえでは、東西が一体となった、利便性の高いまちづくりを行っていく必要があるため、本事業は「本宮市第1次総合計画」などにも位置づけられており、これまで「本宮駅周辺にぎわいづくり提言書」による提言を受け、「本宮駅周辺東西アクセス整備計画書」を策定し、「まちづくりに関する市民アンケート」による意向を確認してきた経緯から自由通路等の整備は必要であると考えております。</p>
26	<p>本宮駅西口に交流教育防災施設を備えた復興拠点ビルの整備を提案します。安全な環境に住み働き安心して子育てられる拠点を作ります。県内外に避難されている方を対象とする復興公営住宅を整備します。</p> <p>(教育と保育)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 駅ビルに子供の保育施設を備えます。若い夫婦が子どもを託して働きやすく子育てしやすい環境を作ります。 • 高等教育を受けられない子供に意欲に応じて教育資金を貸し出し戻ってきた人材には経済を軽減します。 • 民間の教育ノウハウを活用し、塾を誘致し、図書館も併設する教育センターとします。 <p>(働く場づくり、雇用)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 雇用を確保するため再生可能エネルギーと水素産業、防災旅行観光業、物産流通業(商社)情報発信を担うIT企業の誘致を目指します。 <p>(防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 震災時にエネルギー不足とならないよう再生可能エネルギーで発電し水素に貯え利用するエネルギー自給システムを設置します。 • ビルの建設管理には民間のノウハウを活用します。一部は 	<p>復興公営住宅については、和田下田地区、仁井田吹上地区、仁井田栞形地区に整備を進めておりますので、市が本宮駅西口にビルを整備していくことは現在のところ考えてはおりません。</p> <p>なお、その他のご意見につきましては、参考とさせていただきます。</p>

	<p>民間マンションとすることも検討します。また、水素ステーションを広場に整備します。このことにより、原子力発電に頼らずエネルギーを自給し防災に強いエネルギーのまち「エネルギースマートシティ本宮」を内外にアピールします。</p> <p>(交流、物流芸術物産PR)</p> <ul style="list-style-type: none"> • コンペション施設観光情報発信映画のまち本宮シアターカフェレストランを併設します。ピルトップレストラン、バーは本宮物産のビール、日本酒をアピールします。 	
27	<p>駅ナカ、駅周辺の開発、交通体系について 行政でやること</p> <ul style="list-style-type: none"> • 駅ナカのにぎわい、楽しさづくり、乗降客への仕掛け • 周辺はやはり駐車場(立体)づくり • タクシー、乗り合いバス、相乗りタクシーなどの利用促進による交通体系づくり • 他地域に対する啓蒙アピール(本宮駅利用メリット) <p>民間がやること</p> <ul style="list-style-type: none"> • ホテル、飲食店の活性化、楽しい店、各種イベントによる集客、商店の活性化、駅周辺のにぎわいづくり <p>駅中心に考える地域活性化策</p> <p>駅から離れた観光地と物産、観光地と車、観光地各種施設と駅などとの連携は、難しい問題ですが、駅と地域とのつながり両方の活性化を考えると避けて通れない課題です。</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> • 白沢グリーンパーク、ウィリアムパーク、直売所、図書館、文化ホール、体育館、エポカなどとの連携 	ご意見につきましては、参考とさせていただきます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前スペースなどを利用したお土産、農産物直売会などを本宮市の観光地を利用した帰りに買えるようになれば観光地と駅の相互利用が図れると思います。 ・ウォーク、フォトラリーは家族、誰でも簡単に参加できるのが魅力であり、市内の観光地、名所、旧跡を隈なく回るので、写真が証拠になり、すぐに全国に拡散しやすいメリットがあるので、盛んに行われています。この仕掛けは駅中心して行われるイベントですから中心商店街、他地域の商店にとっても良いイベントだと思います。 	
28	<p>本宮市の命運に係る本宮駅東西通路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域的戦略で他市町村からも人を集めることで、本宮市の良さがわかってもらえ民間による駅周辺の活性化が格段に進む、飲食店、コンビニいろいろな業種の方が参入します。 (楽しくていろいろな店が集まりにぎやかになる) ・将来の見通し(想定)を綿密に検討して施設の規模を決定して頂きたいです。予算ありきで施設を作らないことをすべて客数、利用頻度、広域的客の誘導による客数などを配慮してください。 ・鉄道会社では、駅を活性化するための部署があり、大きな力を持っており、空いているところは何処でも使って活性化したいと思っているので、本宮市とJR本宮駅との連携強化によりいくらでも良い話が飛び込んで来ると確信しています。市当局の前向きな考えがあれば市とJRのコラボができ、お金もPRもしてくれるでしょう。 	ご意見につきましては、参考とさせていただきます。